

## 「ホビークッキングフェア2013」への出展に係る業務の公募について

### 1. 公募業務名

米（米・米粉）の消費拡大イベント事業業務

### 2. 事業目的

ホビークッキングフェア2013のテーマ「おいしさ見つける手づくりホビークッキング～「食べる」を楽しむ・「つくる」を学ぶ～」を踏まえ、米及び米粉について来場者に対し、食材としての優位性、主食としての確固たる地位について一層の理解を深めることにより、その消費拡大の一助としていくことを目的とし、具体的には、フェアの来場者に対し、米・米粉のパネル及び商品等の常設展示と常時小イベントを実施するとともに、来場者参加型による米及び米粉の体験料理教室等によるメインイベントを実施する。

### 3. 出展時期

平成25年4月25日（木）～27日（土）

### 4. 出展イベント名及び出展場所等

- (1) 出展イベント名 「第6回ホビークッキングフェア2013」  
＜第37回2013日本ホビーショー同時開催＞
- (2) 主催者 (一社) 流通問題研究協会・(一社) 日本ホビー協会
- (3) 出展場所 東京ビッグサイト東3ホール／ホビークッキングフェア2013会場内
- (4) 出展スペース 18コマ（1コマ縦3m×横3m）

### 5. 公募業務の具体的内容

#### (1) 会場設営

当機構の出展スペース18コマ（コマ借料・控え室料・光熱水料は主催者側に機構が別に支払う）について、会場の設営、ディスプレイ及び立て看板、案内ボード等の設営並びに撤収作業等の一切の業務を行うこと。

なお、会場の設営に当たっては、地震対策等来場者の安全対策を徹底する。

#### (2) イベントの実施

来場者参加型による米及び米粉の消費拡大を目的としたイベントを企画運営する。

##### ①米及び米粉共通事項

会場内に米・米粉各々3コマ程度の常設展示及び小イベントスペースを用意し、啓発ポスター等（別途配布）及び商品等の展示を行うとともに、イベント効果の最大化をはかるため、来場者を常時キャッチして米及び米粉の消費拡大を図るための小イベントを実施する。また、残り12コマ（調理スペース、準備スペースを含む）において、来場者参加型の米及び米粉の消費拡大のためのメインイベントを実施する。

イベントの成果物については、その場及び会場内において消費されることを見込み、衛生面に細心の注意を払うものとする。

なお、メインイベントは、各日とも半日を米、残り半日を米粉とし、各々その時間内に2回実施する。

## ②米の消費拡大に係るイベント

### ア. 常設展示スペースでの小イベント

3コマ程度の常設展示スペースにおいて、常時実施する小イベントについては、継続性を考慮し、来場者が簡単に参加できる太巻き祭りずしの講習会を常時開催する。

### イ. メインイベント

事前に、開催時間及び参加者を限定して実施する来場者体験型の米の消費拡大に資するための料理教室であり、一日2回、3日間で計6回のメインイベントを実施することとし、例えば、児童から大人まで世代を選ばず参加出来かつ簡便で楽しい料理教室等の提案を期待する。

メインイベントにおいて紹介する料理等については、アの太巻き祭りずしと重複してもよいものとする。

## ③米粉の消費拡大に係るイベント

### ア. 常設展示スペースでの小イベント

米粉について、見てもらう、知ってもらう、なじんでもらう等を旨として、例えば、微細粉（いわゆる米粉）と他の粉（上新粉や小麦粉など）を陳列して、比べたり手に触れたりしてもらい、また、実際に米粉の食品（例えば昨年実施したクレープ）作りを体験してもらうコーナーとする。

なお、普及推進の観点から、米粉製品の展示スペースが必要である。

### イ. メインイベント

アと同様な趣旨から、事前に参加者を募ることを基本に、米粉料理の調理を実際に体験してもらうコーナーとする。

なお、講師等は「米」と同一の者とする事ができれば合理的であると思われる。

また、(ア) 火気を使用すること、(イ) 子供のみの受講は不可とすること、などに留意する必要がある。

## (3) イベントの実施に伴う業務

### ① (2) の②のイ及び③のイの料理教室参加者432名の募集方法【事前に概ね8割の募集を行うこと】

(6名/1テーブル×6テーブル×4回(米・米粉各2回)×3日=432名)

### ②講師及び参加者のアテンド

### ③必要な食材、消耗品、備品類等の手配・管理

### ④運営マニュアル(緊急時対応等を含む)、進行台本等の作成

### ⑤レシピの作成(作り方の説明のみでも可)

### ⑥参加者アンケートの実施(案の作成・配布・回収・集計)

### ⑦実施状況の写真撮影

### ⑧上記出展実施状況が分かる報告書の提出

## 6. 応募資格等

公募に応募できる者は、次の(1)及び(2)に該当する者とする。

### (1) 対象者

広告代理業を営む者

## (2) 参加資格

- ①最近3年間に4及び5に示した業務内容と同レベルの業務を実施した実績を有すること等本業務の実施に必要な能力を有していること
- ②本業務に係る経理、その他の事務について、的確な管理・処理体制を有すること

## 7. 説明会の開催等

本業務の説明会は、以下により開催する。

- (1) 日時 平成25年1月11日(金) 14時から
- (2) 場所 社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9F会議室  
なお、説明会への参加希望者は、様式(別紙1)の説明会出席届に記入の上、平成25年1月10日(木) 12時までに、11の問い合わせ先に申し込む(FAXでも可)こととする。期限までに申し込みのない者は、説明会への参加はできない。

## 8. 提案会への参加

- (1) 7の説明会に参加し、提案会に参加希望する者は、様式(別紙2)の応募表明書に記入の上、平成25年1月18日(金) 17時までに、11の問い合わせ先に申し込む(FAXでも可)こととする。期限までに申し込みのない者は、提案会への参加はできない。
- (2) 応募者は、提案会に、以下の提出書類等を持参して、提案することとする。

### ①提出書類

ア. 当該依頼業務の実施体制 イ. 本業務内容と同レベルの業務を実施した実績書、  
ウ. 企業・団体の定款・寄付行為及び役員名簿、事業報告書 エ. 依頼業務提案書  
オ. 実施スケジュール カ. 経費見積書及び明細書

### ②提出部数

各10部提出することとする(但し、①のウ及びカについては3部とする)。

### ③書類の提出にあたっての注意事項

ア. 書類は、A4版カラーにて印刷し、特別に大きな図面等が必要な場合には、原則としてA3版にて提案書の中に折り込むこと  
イ. 必要に応じて、追加資料の提出及び説明を求められることがある  
ウ. 提出に関わる費用は、提出者の負担とする  
エ. 提出書類等の返却はしない

## 9. 提案会の開催

本業務の提案会は、以下により開催する。

- (1) 日時 平成25年2月6日(水) 具体的な時間については、応募表明書の提出があった者に対し、後日連絡する。
- (2) 場所 社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9F会議室

## 10. 業務実施者の決定

- (1) 応募者が提出した本業務の提案書等に基づき、本機構に設置された選考委員会において、評価の上、実施者を決定する。なお、委員会は、非公開で行われ、選考過程に関する問い

合わせには応じない。

(2) 提案書等の評価にあたっては、以下の評価項目に従い、総合的に評価する。

①実施者の適格性

ア. 実施体制（管理・経理処理体制）の適格性

イ. 実績の有無

②提案内容

ア. 事業目的、事業趣旨との整合性

イ. 事業内容との妥当性

ウ. 実施の確実性

③価格

価格の適正さ

(3) 評価結果の通知

評価結果については、決定された企業者等に対して文書で通知するとともに、当機構のホームページでも公表する。なお、不採択理由についての問い合わせには応じない。

1 1. 問い合わせ先

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-15 食糧会館9階

社団法人 米穀安定供給確保支援機構 消費拡大事業部 (担当：森嶋)

TEL 03-4334-2160 FAX 03-4334-2167

(別紙1)

平成 年 月 日

社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所  
名称

印

「ホビークッキングフェア2013」への出展に係る業務の説明会出席届

「ホビークッキングフェア2013」への出展に係る業務の提案に関する説明会へ出席いたします。

なお、説明会への出席に関する当社の担当者等は、下記のとおりです。

記

1 担当者 所属・役職  
担当者氏名  
電話番号  
FAX番号

2 説明会出席者数 名

(別紙2)

平成 年 月 日

社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所  
名称

印

「ホビーッキングフェア2013」への出展に係る業務の  
提案に関する応募表明書

「ホビーッキングフェア2013」への出展に係る業務の提案会へ出席いたします。  
なお、提案に関する当社の担当者は、下記のとおりです。

記

(担当者)  
所属・役職  
担当者氏名  
電話番号  
FAX番号